



平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年6月11日

上場会社名 株式会社オーエムツーネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 7614 URL http://www.om2.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大越 勤
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 澄川 新一 TEL 03(5405)9541
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第1四半期の連結業績（平成26年2月1日～平成26年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	8,575	2.4	349	△3.6	401	△1.2	233	8.2
26年1月期第1四半期	8,376	2.7	362	△4.1	406	△9.1	215	△9.5

(注) 包括利益 27年1月期第1四半期 240百万円 (9.0%) 26年1月期第1四半期 220百万円 (△9.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第1四半期	34.23	—
26年1月期第1四半期	31.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第1四半期	14,472	8,104	56.0	1,189.01
26年1月期	13,699	8,000	58.4	1,173.77

(参考) 自己資本 27年1月期第1四半期 8,104百万円 26年1月期 8,000百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想（平成26年2月1日～平成27年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,600	△1.1	480	△14.4	550	△12.9	270	△16.7	39.61
通期	34,500	△0.6	1,250	4.4	1,350	2.3	680	12.0	99.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年1月期1Q	7,335,634株	26年1月期	7,335,634株
② 期末自己株式数	27年1月期1Q	519,453株	26年1月期	519,453株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年1月期1Q	6,816,181株	26年1月期1Q	6,816,181株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、金融政策を背景に、緩やかな回復基調にあるものの、新興国経済の成長減速や輸入原材料の価格上昇、4月以降は消費税率引き上げに伴う国内景気の下振れ懸念要因があります。

当社グループ中核事業の属する食品小売及び外食業界におきましても、お客様の節約・低価格志向は依然として根強く、消費税率引き上げに伴う可処分所得の実質目減りにより、企業間の競争は激化しており、厳しい状況が続いております。

このような中で当社グループは、主力事業である食肉等の小売業において、従業員教育や作業オペレーションの改善、イベント等に向けた提案型販売の強化を進めました。外食事業にあってはステーキレストランチェーン事業の競争力向上のための施策を実施し、また加工事業における品質向上のための施策や新規顧客開拓取引等に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は85億75百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は3億49百万円（同3.6%減）、経常利益は4億1百万円（同1.2%減）、四半期純利益は2億33百万円（同8.2%増）となりました。

営業の概況をセグメント別に記述すると以下の通りであります。

「食肉等の小売業」

当第1四半期連結累計期間中の開店は4店、閉店は5店であり、その結果、当第1四半期末の店舗数は145店になりました。内訳は食肉小売店116店（前期末比1店増）、惣菜小売店29店（同2店減）であります。当セグメントを取り巻く環境は上記記載の通りで、その結果売上高は51億2百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は3億28百万円（同13.1%増）となりました。

「食肉等の製造・加工業」

主力のハム・ソーセージ部門において既存取引先での伸び悩みがあるものの、新規取引先開拓やデリカ部門等の他部門の取引増加により、売上高は16億54百万円（前年同期比1.0%増）となりました。営業利益は原料相場の高騰等の影響から0百万円（同98.6%減）となりました。

「外食業」

当第1四半期連結累計期間中の開閉店はなく、当第1四半期末の店舗数は58店であります。売上高につきましては、㈱焼肉の牛太はカットセンターの新規取引先の増加等、㈱オーエムツーダイニングは販促活動やメニュー改廃等により、19億80百万円（前年同期比4.2%増）となりました。営業利益につきましては、店舗損益改善の他、㈱焼肉の牛太のカットセンターのホルモン販売増加も寄与し、営業利益は1億30百万円（同2.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の主要勘定の金額及びその前連結会計年度末比は以下の通りであり、大きな変動はありません。

流動資産	96億96百万円（前期末比+8.8%）
固定資産	47億76百万円（同△0.2%）
総資産	144億72百万円（同+5.6%）
流動負債	49億5百万円（同+14.8%）
固定負債	14億62百万円（同+2.7%）
純資産	81億4百万円（同+1.3%）
負債・純資産合計	144億72百万円（同+5.6%）

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年1月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年3月14日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,371,705	5,837,669
受取手形及び売掛金	832,553	901,086
テナント未収入金	1,157,414	1,118,597
商品及び製品	545,926	517,758
仕掛品	12,540	10,813
原材料及び貯蔵品	481,053	757,210
繰延税金資産	71,605	109,889
未収入金	223,727	200,686
その他	241,762	263,325
貸倒引当金	△23,738	△20,790
流動資産合計	8,914,550	9,696,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,066,576	4,068,533
減価償却累計額	△2,471,017	△2,513,352
建物及び構築物（純額）	1,595,558	1,555,180
機械装置及び運搬具	1,757,949	1,800,625
減価償却累計額	△1,478,472	△1,493,451
機械装置及び運搬具（純額）	279,476	307,173
土地	718,296	718,296
その他	1,353,641	1,382,937
減価償却累計額	△990,796	△1,015,954
その他（純額）	362,845	366,983
減損損失累計額	△387,668	△376,140
有形固定資産合計	2,568,508	2,571,494
無形固定資産		
のれん	21,824	20,005
その他	141,618	138,740
無形固定資産合計	163,442	158,746
投資その他の資産		
投資有価証券	130,332	144,741
長期貸付金	90,956	100,447
繰延税金資産	234,016	226,975
敷金及び保証金	1,268,374	1,252,379
投資不動産	257,376	257,376
減価償却累計額	△20,676	△23,397
投資不動産（純額）	236,699	233,979
その他	113,816	109,005
貸倒引当金	△21,422	△21,422
投資その他の資産合計	2,052,774	2,046,104
固定資産合計	4,784,725	4,776,345
資産合計	13,699,276	14,472,591

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,190,618	2,713,714
短期借入金	560,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	336,538	319,667
未払金	452,310	436,455
未払法人税等	155,670	190,048
賞与引当金	92,180	181,272
その他	487,773	564,833
流動負債合計	4,275,091	4,905,991
固定負債		
長期借入金	796,900	862,806
長期末払金	973	857
退職給付引当金	180,402	164,497
役員退職慰労引当金	63,326	62,486
資産除去債務	173,028	170,477
厚生年金基金解散等損失引当金	127,777	127,777
その他	81,116	73,169
固定負債合計	1,423,525	1,462,071
負債合計	5,698,616	6,368,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,700	466,700
資本剰余金	1,064,000	1,064,000
利益剰余金	6,928,434	7,025,399
自己株式	△476,078	△476,078
株主資本合計	7,983,055	8,080,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,604	24,508
その他の包括利益累計額合計	17,604	24,508
純資産合計	8,000,659	8,104,528
負債純資産合計	13,699,276	14,472,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
売上高	8,376,764	8,575,977
売上原価	5,302,439	5,491,910
売上総利益	3,074,324	3,084,067
販売費及び一般管理費	2,712,119	2,734,964
営業利益	362,204	349,102
営業外収益		
受取利息	1,822	1,704
受取配当金	560	840
持分法による投資利益	—	8,699
家賃収入	33,902	13,526
協賛金収入	22,632	23,696
受取手数料	6,528	4,387
その他	3,889	5,283
営業外収益合計	69,335	58,138
営業外費用		
支払利息	4,259	3,137
持分法による投資損失	3,815	—
不動産賃貸原価	16,877	2,720
その他	157	19
営業外費用合計	25,110	5,877
経常利益	406,429	401,363
特別利益		
有形固定資産売却益	84	—
投資有価証券売却益	—	3,721
特別利益合計	84	3,721
特別損失		
有形固定資産除却損	192	782
店舗閉鎖損失	18,786	11,402
その他	1,109	1,023
特別損失合計	20,088	13,208
税金等調整前四半期純利益	386,426	391,876
法人税、住民税及び事業税	172,057	193,570
法人税等調整額	△1,309	△34,983
法人税等合計	170,747	158,587
少数株主損益調整前四半期純利益	215,678	233,289
四半期純利益	215,678	233,289

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	215,678	233,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,720	6,904
その他の包括利益合計	4,720	6,904
四半期包括利益	220,398	240,193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,398	240,193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	食肉等の 小売業	食肉等の製 造・加工業	外食業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	4,973,415	1,510,307	1,893,041	8,376,764	—	8,376,764
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,360	128,066	8,286	166,712	△166,712	—
計	5,003,775	1,638,373	1,901,328	8,543,476	△166,712	8,376,764
セグメント利益	290,215	48,295	127,232	465,743	△103,538	362,204

(注) 1. セグメント利益の調整額△103,538千円は、セグメント間取引消去△28,220千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△75,318千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	食肉等の 小売業	食肉等の製 造・加工業	外食業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	5,061,079	1,543,129	1,971,768	8,575,977	—	8,575,977
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41,400	111,027	9,131	161,558	△161,558	—
計	5,102,479	1,654,156	1,980,899	8,737,536	△161,558	8,575,977
セグメント利益	328,321	688	130,428	459,438	△110,336	349,102

(注) 1. セグメント利益の調整額△110,336千円は、セグメント間取引消去△39,104千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△71,231千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。